



# かえで通信



Vol.11  
2010・3月



## ♪ほのほの栄養相談室 第2回♪



『家で食べている食事です。どうですか?』と患者様がお弁当箱におかずを入れて栄養相談室を訪問されました。2009年9月かえで通信に続きお二人目です。左上は煮魚、右上はひじきの煮物、左下はもやしと小松菜の炒め物、右下は昆布と油揚げの煮物です。右端は御趣味の自作短歌です。平成22年2月22日、2が5個並んだ2並びの日にJRを利用しての御訪問でした。野菜は細かく切っております。患者様は『これもリハビリ』と言われました。ご入院されたときは、麻痺があり箸を使うこともご苦労されていましたが、一生懸命リハビリをされ、栄養相談も何度も受けられて、退院後もご自分の病気にしっかり向き合っておられます。『これもリハビリ』は口癖です。頭が下がり、胸が熱くなりました。

栄養管理部 管理栄養士 本多千鶴

## 新しい作用機序のお薬ができました!

今年「**インクレチン**」という消化管ホルモンに関する糖尿病のお薬が実用化されます。インクレチンは、炭水化物や脂肪が豊富な食事を接種すると小腸から血中に分泌されるホルモンで、膵臓からのインスリン（血糖値を下げるホルモン）の分泌を促したり、グルカゴン（血糖値を上げるホルモン）の分泌を抑えることにより、血糖値の増加を抑える働きがあります。基本的に、消化管（小腸）から分泌されるホルモンなので、食事を摂取すると分泌され、血糖値を下げます。インクレチンの働きは、ブドウ糖を経口で投与した時のほうが、注射で直接血中に投与した時よりもインスリンの分泌される量が多くなるということからも証明され、「インクレチン効果」と言われています。当院で2月から使用できるようになったお薬は、このインクレチンが体内で分解される（効果がなくなる）のを抑えるお薬です。新しい作用のお薬ですので、1回に2週間分しか処方できません。来院ごとに患者様の状態をうかがいますので、なにかかわったことがあればお申し出ください。



薬局長 角 道雄

## ♪ハッピーバースデー♪

1月はドラゴン竹内先生の誕生月でした。センター職員でミニ誕生会を開催しました。竹内先生これからもたくさんの患者さんのためにがんばって下さいね。お誕生日おめでとうございます。



## 【編集コラム】

自分らしさを理解していますか?自分のことが好きですか?自分らしさを貫く人ほど孤独を感じたり葛藤を繰り返す苦しみが多々あると思います。でもそんな苦しみを越えて自分らしさを認める事が出来た瞬間には自分のことをもっと好きになり素直に自分に自信が持てるようになるでしょう。そして自分らしさというのは理解してくれる人がいて初めていかされるものだと思います。私は今の環境において自分らしさを十分発揮させてくれるたくさんの人達との出会いにとっても感謝しています。

看護部 酒井知恵子

